

取扱説明書

PNP 対応、コネクタ形スプリング式端子台
接点 8 点入力カード

形 式
R8-DAT8B2

ご使用いただく前に

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・接点 8 点入力カード1 台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

ご注意事項

●EU 指令適合品としてご使用の場合

- ・本器は盤内蔵形として定義されるため、必ず制御盤内に設置して下さい。
- ・お客様の装置に実際に組込んだ際に、規格を満足させるために必要な対策（例：電源、入出力にノイズフィルタ、クランプフィルタの設置など）は、ご使用になる制御盤の構成、接続される他の機器との関係、配線等により変化することがあります。従って、お客様にて装置全体で CE マーキングへの適合を確認していただく必要があります。

●取扱いについて

- ・本体の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。
- ・本体側面のディップスイッチは、電源が遮断されたメンテナンス時のみ設定可能であり、通電時は操作しないで下さい。

●設置について

- ・屋内でご使用下さい。
- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が $-10 \sim +55^{\circ}\text{C}$ を超えるような場所、周囲湿度が $30 \sim 90\% \text{ RH}$ を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。

●配線について

- ・配線は、ノイズ発生源（リレー駆動線、高周波ラインなど）の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

●フィールド用電源について

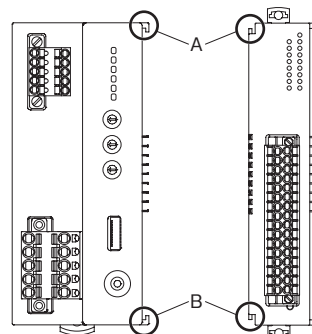
- ・入力コネクタ：定格電流 1 点あたり 0.5 A DC、全体 3 A DC（内蔵ヒューズ：定格電流 3 A スローブロータイプ、 i^2t (A^2sec) は 5.04 以下でご使用下さい）

●その他

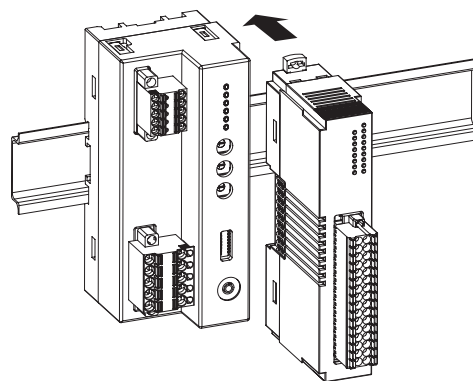
- ・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには 10 分の通電が必要です。

取付方法

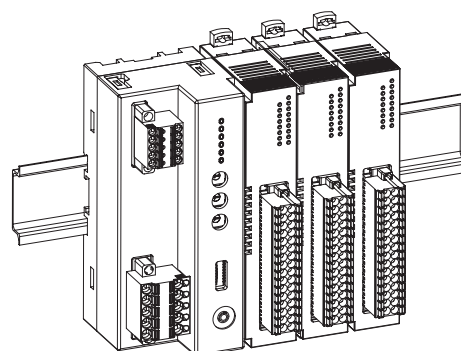
●入出力カード



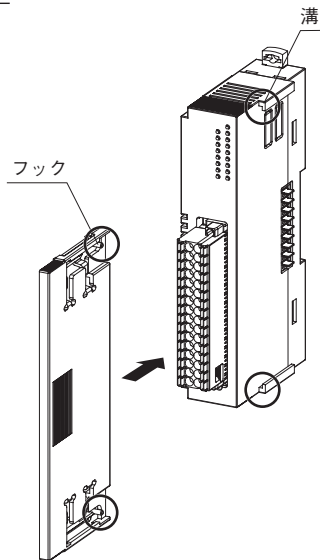
- ・入出力カードのスライダが閉じていることを確認し、各カード（ユニット）の凹凸（図のA、B）を合致するように、DINレールに対して垂直にまっすぐ差込みます。



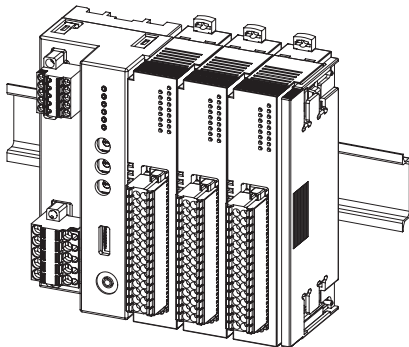
- ・入出力カードを追加する場合も同じようにして下さい。



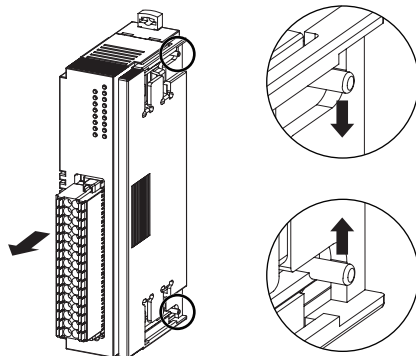
●エンドカバー



- ・接続した一番右端の入出力カードに、エンドカバーを装着します。
- ・カバー側のフックと入出力カード側の溝を合わせ、止まる位置までまっすぐ挿入します。

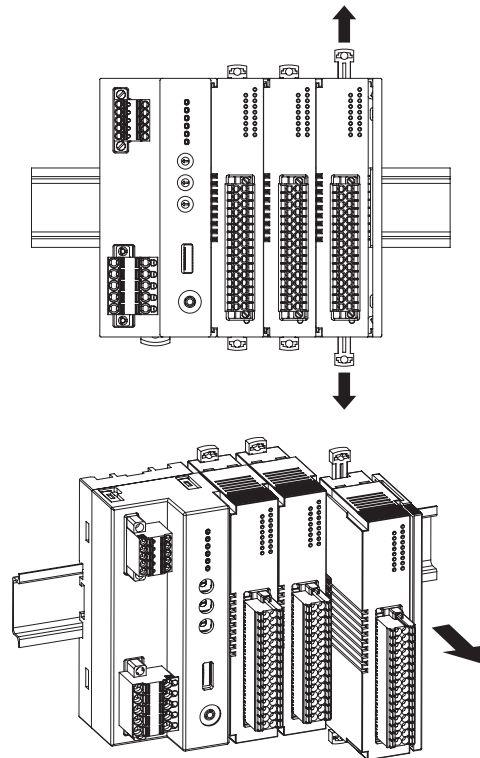


- ・取外す場合は、カバー側フックを内側に押しながら引抜きます。

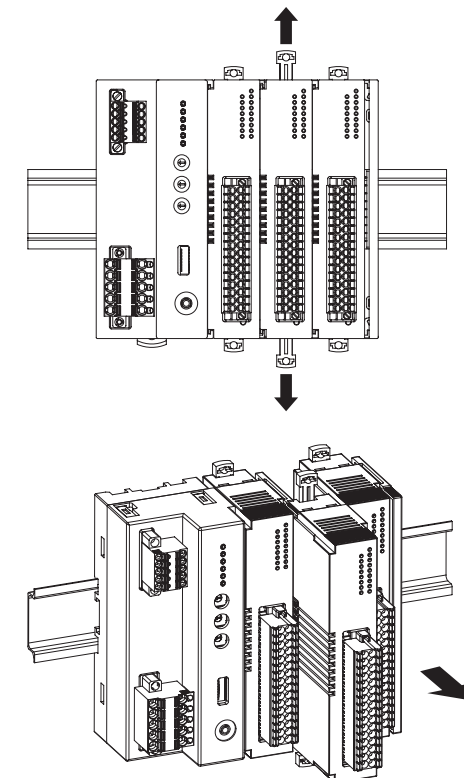


■取外方法

- ・取外したい入出力カードのスライダを外側へずらし、ロックを外した状態で手前にまっすぐ引抜きます。



- ・中間の入出力カードを取外す場合



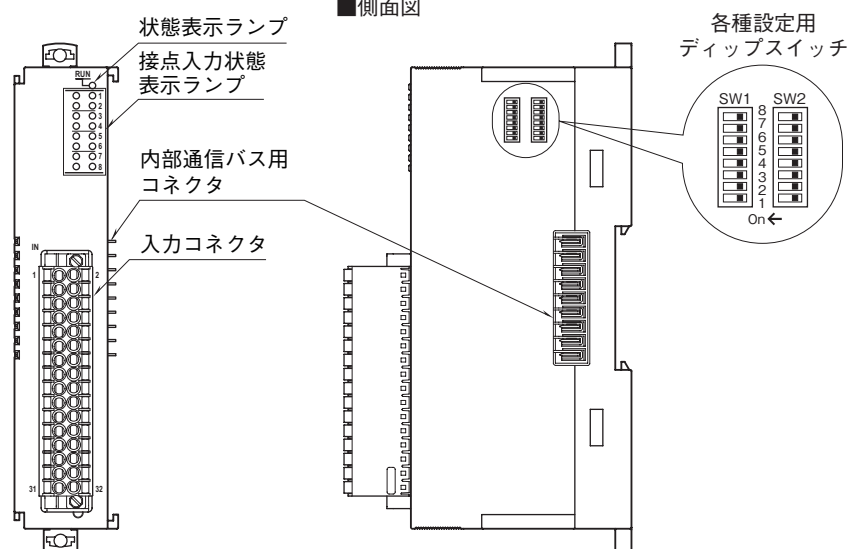
注1) 内部通信バス用コネクタは先端がとがっているの、怪我をしないように注意して下さい。

注2) 入出力カードのみの設置時は、入出力カードが横に動きやすい状態になります。落下等の恐れがある場合、エンドプレートを設置するようにして下さい。

各部の名称

■前面図

■側面図



■表示ランプ

名 称	ランプ動作	機器動作
状態表示ランプ	消灯	停止中
	緑色点灯	上位との通信が有効
	緑色点滅	コンフィギュレーション中
	赤色点灯	設定エラー
	赤色点滅	パラメータエラー
接点入力状態表示ランプ	消灯	接点 OFF
	緑色点灯	接点 ON

■コンフィギュレータ設定

コンフィギュレータを用いることにより、下記の設定が可能です。

- ・内部通信バス通信断検出時間
- ・入力取り込み周期

注) コンフィギュレータ設定は、電源通信ユニットにより行います。

コンフィギュレータソフトウェア（形式：R8CFG）の使用方法については、R8CFG の取扱説明書をご参照下さい。

■カードアドレス設定（SW1）

カードアドレスは 10 の桁を SW1-1、2、3、4 で、1 の桁を SW1-5、6、7、8 で設定します。カードアドレスは 0 ～ 31 まで使用可能です。（工場出荷時は 0）

カードアドレス	SW1				
	× 10	1	2	3	4
	× 1	5	6	7	8
0		OFF	OFF	OFF	OFF
1		OFF	OFF	OFF	ON
2		OFF	OFF	ON	OFF
3		OFF	OFF	ON	ON
4		OFF	ON	OFF	OFF
5		OFF	ON	OFF	ON
6		OFF	ON	ON	OFF
7		OFF	ON	ON	ON
8		ON	OFF	OFF	OFF
9		ON	OFF	OFF	ON

■動作モード設定

●終端抵抗設定（SW2-6）

終端抵抗	SW2-6
無効(*)	OFF
有効	ON

(*) は工場出荷時の設定

注) SW2-1 ～ 5、7、8 は未使用のため、必ず“OFF”にして下さい。

■入力コネクタ端子配列

	ピン 番号	信号名	機 能	ピン 番号	信号名	機 能
1	1	Di 1	入力 1	17	Di 5	入力 5
3	2	0V	フィールド用電源(－)	18	0V	フィールド用電源(－)
5	3	24V	フィールド用電源(+)	19	24V	フィールド用電源(+)
7	4	0V	フィールド用電源(－)	20	0V	フィールド用電源(－)
9	5	Di 2	入力 2	21	Di 6	入力 6
11	6	0V	フィールド用電源(－)	22	0V	フィールド用電源(－)
13	7	24V	フィールド用電源(+)	23	24V	フィールド用電源(+)
15	8	0V	フィールド用電源(－)	24	0V	フィールド用電源(－)
17	9	Di 3	入力 3	25	Di 7	入力 7
19	10	0V	フィールド用電源(－)	26	0V	フィールド用電源(－)
21	11	24V	フィールド用電源(+)	27	24V	フィールド用電源(+)
23	12	0V	フィールド用電源(－)	28	0V	フィールド用電源(－)
25	13	Di 4	入力 4	29	Di 8	入力 8
27	14	0V	フィールド用電源(－)	30	0V	フィールド用電源(－)
29	15	24V	フィールド用電源(+)	31	24V	フィールド用電源(+)
31	16	0V	フィールド用電源(－)	32	0V	フィールド用電源(－)

コンフィギュレータソフトウェア設定

コンフィギュレータソフトウェアを用いることにより、以下の設定が可能です。

コンフィギュレータソフトウェア（形式：R8CFG）の使用方法については、R8CFG の取扱説明書をご覧ください。

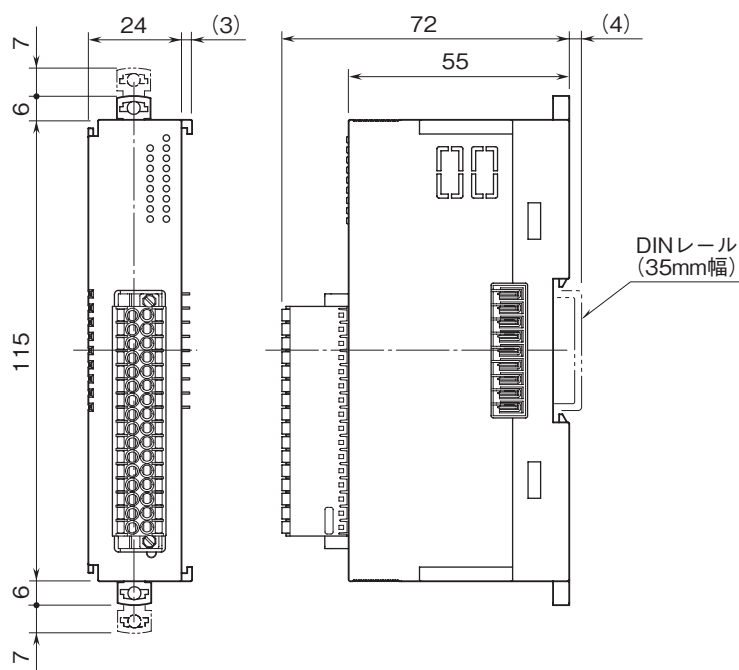
■チャンネル一括設定

項目	設定範囲	初期値
入力取り込み周期	1 ms／5 ms／10 ms／20 ms／50 ms／ 70 ms／100 ms／200 ms	1 ms
内部通信バス通信断検出時間	0.0～99.9(sec)	1.0(sec)

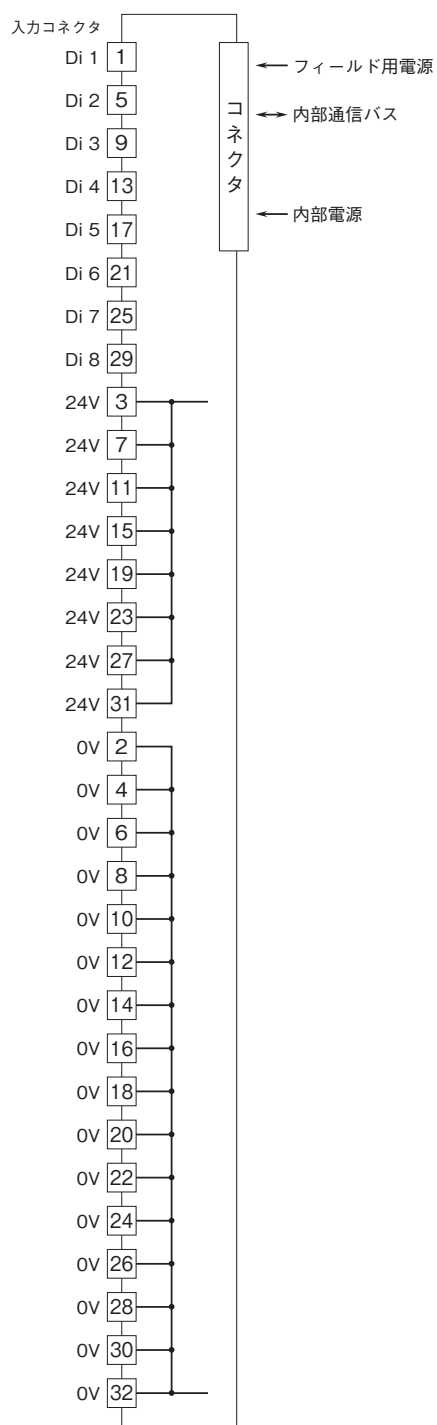
接 続

各端子の接続は端子接続図を参考にして行って下さい。

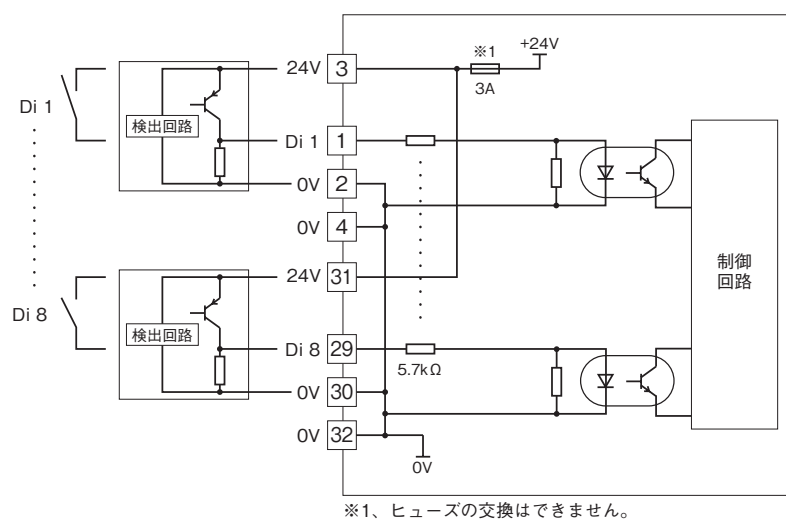
外形寸法図（単位：mm）



端子接続図



■入力回路



配 線

■コネクタ形スプリング式端子台

本体側コネクタ：DMC1,5/16-G1F-3,5-LR P26THR
(フエニックス・コンタクト製)

ケーブル側コネクタ：DFMC1,5/16-STF-3,5
(フエニックス・コンタクト製)

適用電線：0.2 ～ 1.5 mm²

剥離長：10 mm

推奨圧着端子：

- ・ AI0,25-10YE 0.25 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,34-10TQ 0.34 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,5-10WH 0.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ AI0,75-10GY 0.75 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1-10 1.0 mm² (フエニックス・コンタクト製)
- ・ A1,5-10 1.5 mm² (フエニックス・コンタクト製)

保 証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後 3 年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。